第４６号

# ダッシュ

ＮＰＯ法人目黒体育協会会報　発行編集／ＮＰＯ法人目黒体育協会
発行日／平成 29 年 11 月 25 日

## みんなでつくろう体育協会　生きがいと健康の輪

「 優雅に “My Fair Lady” 」

### 第56回目黒区体育祭開会式開催

体育祭開会式が行われた九月十日の朝は、日照不足が続いたこれまでの天気と打って変わり明るい太陽が迎えてくれました。その開会式の前日、桐生選手が日本人初となる百メートルを9秒台で走り抜けたことは日本中に大いなる歓声を巻き起こしました。藤岡会長も青木区長もこの喜びを話題にされ、私達にもエールを送ってくださいました。

今年の開会式は先導と宣誓をテニス協会が務めました。力強い宣誓は都民大会でベスト8入りした女子チームの勢いを感じさせるものでした。

今年のバトン協会のアトラクションは、ストーリー性のある団体の演技がとてもよくまとまって、途中でコスチュームの柄がかわるなど心憎い演出でした。小さなお子さんたちの演技も一年の成長が感じられるようで、うれしい気持ちなりました。

朝刊の一面

「テニス協会鈴木選手の選手宣誓」

広報部　提箸　敬

## ●第70回都民体育大会に参加して

本年度の都民大会は、区切りの良い第70回大会でした。目黒区の代表選手団は日ごろの練習の成果を十分に発揮して大会に臨み各種目ともに選手、監督並びにご家族の努力が伺えました。

今年は、常連のライフル射撃や男子バスケットボールの他、大会種目の中でも参加する地区が多く（最も多い49地区）、毎年強豪チームがしのぎを削っている女子テニスが勝ち進み、見事ベスト8に入賞し善戦しました。

「来年こそは優勝だ!!」

一方、近年都民大会では参加資格違反により失格となるケースが増えております。目黒体育協会でも、来年度からは参加競技団体と連携し、独自の確認マニュアルを作成する等、参加資格等の不備がないよう改善していきたいと思います。

目黒体育協会都民大会担当理事　朝倉　三枝子

## ●都民大会　『テニス入賞』に寄せて

テニス種目において初のベスト8入賞という結果は、代表選手たちの日々の練習成果によるものと言えます。テニスに対する情熱は言うまでもないのですが、代表選手としての意識が非常に高く、〝勝つ〟ことへの強い気持ちが、今回の結果へと繋がったように思います。

代表選手ともなりますと、他区の代表選手たちとの交流もあり、選手同士お互いの手の内を把握している中での試合となるため、どういった布陣で臨むかと会場入りした瞬間から選手たちの真剣な議論も見られます。

今年は、初日を勝ち上がり翌週も試合となったわけですが、出場できる選手ギリギリで何とか2日目に臨むことができ、選手層の厚い品川区に勝つことができたときは、大変興奮しました。

来年もまた良い成績を納められるよう、選手たちの練習場の提供等、サポート体制を強化していきたいと考えています。

最後になりましたが、ベスト8入賞ということで、褒賞いただけましたことに御礼申し上げます。

目黒区女子テニス競技監督　松澤　志保

## ●都民大会ベスト8入賞者チーム座談会

司会　本日は今年都民大会で入賞された、フェンシング・宮坂監督、アーチェリー・小野田選手をお招きしました。最初に都民大会のルールを教えてください。

宮坂　フェンシングはエペ（全身を突き）・フルーレ（胴体のみ突き）・サーブル（上半身への突きと払い）のスタイルごとに三人が交代で試合をし、2勝すると勝ちです。

小野田　本選は三人が2分以内に2射ずつ、計6射で1セット。セットの勝者に2ポイント。引き分けは両者に1ポイント。先に5ポイントに達したチームが勝者となります。

司会　選手選考はどのようにしているのですか？

宮坂　毎年70歳前後の同じ3人が出ます。ですから港区のように30歳前後とはハンディがあります。

小野田　アーチェリーは都民大会前の半年間の月例射会での1位と2位、それに春の区体育祭の優勝者で三人が選ばれます。

司会　今年好成績だった理由は何ですか？

宮坂　三人の出る順番を相手と同時に発表しますが、組合せが良かったこともあります。

小野田　一回戦の町田は相手のミスもありました。二回戦は顔なじみがいる渋谷でしたが、ここが一回戦で予選4位の江戸川を破っていたので、江戸川と当らずに済みました。

司会　5位から8位はどう決めるのですか？

宮坂　それまでの得失点差です。

小野田　二回戦・渋谷との得失点差です。

司会　今後成績向上のために要望はありますか？

宮坂　杉並では選手育成のために高性能の審判機を買っています。

「目黒ファイト!!」

小野田　太田や世田谷には目黒より広い射場があり練習環境が違います。

司会　最後に来年の抱負を伺いたいのですが。

宮坂　さらに上位を狙います。

小野田　われわれも全く同じです。

司会　本日はお忙しい中、ありがとうございました。

（平成29年9月13日、体協事務室にて）

## 第70回都民大会春季大会解団式
## 第55回目黒区体育祭閉会式

6月24日（土）、目黒区総合庁舎2階の大会議室で開かれた都民大会解団式及び目黒区体育祭閉会式において、目黒区より贈られる目黒区スポーツ表彰と目黒体育協会特別表彰の授与が行われました。

### 平成29年度目黒区スポーツ表彰受賞者

★渡邉　扶佐子　第20回全日本シニアソフトテニス選手権大会　優勝
（目黒区ソフトテニス連盟）

★三田村　則明　平成28年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部）
（目黒区卓球連盟）　優勝

★橋本　雄偉　第18回東日本少年個人フェンシング大会兼
第49回東京都少年フェンシング個人選手権大会　優勝
（目黒区フェンシング協会）

★岡部　歩佳　第27回東京都中学校弓道個人選手権大会　優勝
（都立桜修館中等教育学校在学　目黒区弓道連盟）

★尾形　陽　平成28年度東京都春季遠的大会　優勝
（都立桜修館中等教育学校在学　目黒区弓道連盟）

★松窪　恵　平成28年度東京都春季遠的大会　優勝
（都立桜修館中等教育学校在学　目黒区弓道連盟）

★碑文谷クラウンズ　平成28年度東京都スポーツ少年団競技別交流大会
（目黒区スポーツ少年団）　優勝

★東山エイターズ　平成28年度東京都スポーツ少年団大会　優勝
（目黒区スポーツ少年団）

★不動パイレーツ　第10回学童軟式野球全国大会ポップアスリートカップ
（目黒区軟式野球連盟少年部）　優勝

★東京都立桜修館中等教育学校　弓道部
（目黒区弓道連盟）　平成28年度東京都弓道新人大会　優勝

### NPO法人目黒体育協会 特別表彰【団体】

☆都立桜修館中等教育学校（弓道部）
平成28年度　春季遠的大会
（弓道遠的競技女子団体の部）　準優勝

☆目黒区ライフル射撃協会
第70回都民体育大会春季大会　第3位

☆目黒区バスケットボール連盟（男子）
第70回都民体育大会春季大会　第3位

### 第70回都民大会 褒賞受賞団体

☆第3位　目黒区ライフル射撃協会

☆第3位　目黒区バスケットボール連盟（男子）

☆第7位　目黒区アーチェリー協会（男子）

☆第8位　目黒区フェンシング協会（男子）

☆ベスト8　目黒区テニス協会（女子）

### NPO法人目黒体育協会 特別表彰【個人】

★長崎　富美子（ソフトテニス）
第78回東京都レディースソフトテニス大会
（70歳以上）　優勝
東京都ソフトテニス選手権大会
（シニア女子70）　準優勝
第38回関東家庭婦人ソフトテニス選手権大会
（シニア70）　第3位

★柏木　祐喜（弓道）
第65回東京都中学校弓道大会　準優勝

★本間　敏夫（スキー）
第70回都民体育大会冬季大会
スキー競技　男子第5部　第2位

★猶村　洋（ライフル射撃）
平成29年東京都春季大会
10mAP60M　第2位

★小笠原　利幸（ライフル射撃）
第70回都民体育大会春季大会
10mARP60MW　第1位

★山崎　梢（ライフル射撃）
第70回都民体育大会春季大会
10mARS60MW　第2位

★榎本　蔵人（フェンシング）
第18回東日本少年個人フェンシング大会兼
第49回東京都少年フェンシング個人選手権大会
準優勝

# おめでとうございます

## 区政功労者表彰　受賞

☆堀内　謙治（目黒区テニス協会）

☆麻生　恵子（目黒区ティーボール連盟）

☆岡田　久美子（目黒区水泳連盟）

☆加藤　知子（目黒区水泳連盟）

◉区政功労者表彰は区民の社会教育・スポーツ振興に功労のあった方に贈られます。体協関係者からは今年度上記４名の方々が受賞され、表彰式は 10 月 1 日、パーシモンホール大ホールで行われました。

## 東京都スポーツ功労賞　受賞

☆個人の部　　塚越　美智子
（目黒区剣道連盟会長）

☆団体の部　　目黒区ライフル射撃協会
（会長　安藤　鉄一）

◉東京都スポーツ功労賞は東京都のスポーツ・レクリエーションの普及振興に顕著な功績のあった方に贈られます。表彰式は 10 月 13 日、東京都庁　都議会議事堂 1 階の都民ホールで行われました。

☆生涯スポーツ功労者　受賞

松野　好晴（水泳連盟）

☆生涯スポーツ優良団体　受賞

目黒区サッカー協会

⊙第 70 回都民体育大会開会式において
東京都体育協会から表彰されました。

## 第 3 回
## 目黒区綱引き大会のお知らせ

開催日時：平成 30 年 2 月 24 日（土）
9：30～15：30（受付 9：00～）
場　　所：目黒区立中央体育館競技場
参加資格：目黒区在住・在勤・在学の
小学生以上、
体協加盟団体登録者
参 加 費：500 円/1 チーム※当日支払
申込期間：平成 29 年 12 月 15 日（金）
～平成 30 年 1 月 12 日（金）
お問合せ：NPO 法人目黒体育協会
TEL：03-5722-8088
FAX：03-5734-1032

## 2017　笑顔つなぐえひめ国体　入賞！

目黒体育協会から、東京都代表国体選手として出場し、見事入賞を果たしました。

◇成年女子遠的　第 7 位
東京都代表　石田　桃子
（目黒区弓道連盟）

◇少年ビーム・ピストル（40 発）　第 7 位
東京都代表　村田　遼大
（目黒区ライフル射撃協会）

◇少年女子ビーム・ピストル（40 発）　第 7 位
東京都代表　船見　芽依
（目黒区ライフル射撃協会）

# スポーツ de 障がい者交流会 2017

―スポーツで拓く未来―

「スポーツ de 障がい者交流会 2017」は、障がい者のスポーツの環境の発展に伴い、障がい者がスポーツを行い、その楽しさや交流会の楽しみを体験する場の提供を増やすために実際スポーツに取り組んでいるスペシャルオリンピックス日本・東京と共に目黒区の障がい者の方々にゲームを楽しんで頂く場の提供をすることを目的としています。

## 【スポーツde障がい者交流会２０１７】を終えて

怪我もなく、無事に終えられたことに、目黒区、中央体育館をはじめ、交流会実施に向けて、準備に携わってくださったすべての方々そして、参加してくださったみなさんに感謝申し上げます。

毎回、地域で暮らす知的障害のある人たち、そしてトキワ松学園、目黒高校の学生ボランティアのみなさんと、同じ時間を過ごすことが出来ることをとても楽しく思っています。

地域の方々と障害の有無に関わらず、一緒にスポーツを楽しむイベントを継続的に実施するということは、お互いを知るきっかけとなり、それは、私どもスペシャルオリンピックスが目指している、知的障害のある人たちの自立と社会参加への実現につながることと信じております。

来年は、会場を変更しての実施も検討いただいているとのことですので、また新たな出会いがあることを期待しております。参加者が増え、より賑やかで笑顔あふれる1日となりますように！

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

認定ＮＰＯ法人
スペシャルオリンピックス日本・東京
事務局　増田　絵里

## 『ボランティアとして参加して』

生徒７名と引率教員１名で参加しました。はじめは路上で道案内をし、その後体育館に戻り、すでにトレーニングを始めている皆さんに加わりました。生徒も私も役に立てるのか少し心配があったのですが、アスリートの皆さんが笑顔とハイタッチで迎えてくださり、すぐに打ち解けることができました。

バスケットボールの練習と試合は、指導の先生方の出される課題が私にはけっこうハードで、お手伝いとか役に立つかの心配などしている場合ではなくなりました。その中でアスリートの皆さんの集中力には感服しました。少しのアドバイスであっという間にシュートを決められるようになっていく姿に、バスケットボール部員の生徒たちも感じるところがあったようです。

このように無条件で自分を受け入れてもらい、皆さんと一緒に一つのことに夢中になるのは久しぶりで、ありがたい交流をさせていただいたことに感謝しております。

トキワ松学園高校教諭　石川　礼子

「バスケット交流会」

### ペガーボールってどんな競技？

知的障害のある子供たちの運動量を高めるために「追いかけて投げる」という分かりやすいルールで子どもから高齢者まで幅広い層に受け入れられ、「障害のある人もない人も一緒に楽しめるニュースポーツ」として広がりをみせています。

「ボールで追いかけっこ」

### 参加者の方々からのアンケートより

・こういう皆が笑顔になれる地域の行事を続けて行くことは大切だと思いました。

・言葉で言えば全て伝わると思っていたが、外国の人とコミュニケーションを取るくらい大変だったが、普段できない経験ができた。

・私の対応したなおちゃんは、最初あまり手をつないでくれなかったのに、最後はなおちゃんから手をつなぎにきてくれてとてもうれしかったし、頑張った甲斐がありました。

「車椅子体験」

## 《秋の砧事業》

### ●小学生近隣地区サッカー交流大会
### 少年サッカー近隣地区交流大会―

#### ▽五本木招待「サマーカップ」について

この大会は、近隣地区の少年サッカークラブとの交流を深めるために、目黒区サッカー協会少年の部に加盟している「五本木ＦＣ（フットボールクラブ）」が中心となって開催し、今年で第９回目となりました。

お陰様で、毎年７月に、近隣各エリアからのご参加をいただき、今年の地域別参加詳細は、東京城北・城東・城南エリアから各２チーム、神奈川横浜・川崎エリアから各１チーム、群馬県前橋エリアから１チーム、地元の目黒エリアからは３チームの計12チームでの交流大会となりました。

今後も益々、少年サッカーの育成、成長、発展の構築を目指して、末永く継続の開催を致したく、関係皆様のご理解とご協力を賜りたく、その旨よろしくお願い申し上げます。

五本木フットボールクラブ
代表・監督　石井　喜一

「炎天下も何のその！」

#### ▽第32回　鷹の子招待で

第32回鷹の子招待大会は２日目の７月30日（日）は悪天候のため中止になってしまいましたが、初日29日は招待チームを含め10チーム（フレンドリーＳＣ、ＦＣとんぼ、ヴィトーリア目黒ＦＣ、油面ＳＣ、砂町ＳＣ、ＦＣ芹が谷東京、栄ＳＳＳ、あざみ野ＳＣ、小柳まむし坂ＳＣ、鷹の子ＳＣ）の選手たちとその保護者の方々、約300名が砧サッカー場に集まりました。

試合の方も、選手たちは各チームのプライドをかけて一生懸命戦い、保護者の方々の力強い応援で、大いに大会を盛り上げて戴きました。

そして何より事前の準備から当日の熱中症の対策などたくさんのご協力をして頂きました目黒体育協会のスタッフの皆様、１日しか行えませんでしたが、本当にありがとうございました。来年度以降も参加チームにとって刺激のある大会にしていければよいと思っております。

今後ともご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

鷹の子サッカークラブ　スタッフ一同

「チームのプライドをかけて！」

### ●親子でソフトボール大会

お父さんコーチが活躍する中、お母さんとその子供たちが主体の大会はとても貴重でいい機会でした。ピッチャーとキャッチャーというチームの要的役目を母親（父親）がやるのは、とても冒険的な試みで、面白い発想だったと思います！

思うように動けない親と、それをフォローする子供たちでバランス良く、楽しく臨めました。

また、同じチームで組むのではなく、他のチームと組み交流することで、色々な刺激を受ける事が出来ました。勝負にもこだわりましたが、それ以上の収穫のある貴重な体験でした。ありがとうございました。

烏森少年野球団　髙橋　由希・斗碧

「お母さん、頑張れ～❣」

### ●砧ふれあいスポーツ教室（10・13）

### ●砧ふれあいスポーツ大会（10・20）

雨天のため、中止となりました。

### ●砧グラウンド・ゴルフ教室（11・17）

台風21号により砧野球場・サッカー場が冠水したため中止となりました。

「冠水したＡ面・Ｂ面」

### ●第56回目黒区体育祭
### 秋季軟式野球大会・サッカー大会

現在砧グランドは冠水による復旧工事で閉鎖中のため、今期は中断しています。

# 目黒多摩川ウオーキング教室　開催

## 「目黒多摩川ウオーキング教室に参加して」

10月28日、東京オリンピックカウントダウン1000日の日に、目黒多摩川ウォーキング教室に3回目の参加をしました。オリンピックの史跡や美しい東京の町並みを一覧できると思って、今年は中国から観光に来ていた母を引っ張ってきました。

途中小雨が降ったり止んだりでしたが、涼しくてウォーキングに快適な天気でした。ルートは昨年より短くなりましたが、「泳心一路」記念碑、東京オリンピックメモリアルギャラリー、長谷川町子美術館などの定番だけでなく、駒沢公園東口、玉川大師など新しい魅力的なポイントも加わりました。多摩川河川敷にある砧球技場は台風の影響で使えなくなって残念ですが、来年度綺麗に整備された運動場を期待します。

参加者は、先生からのやさしい解説を聞きながら、全員が最後まで頑張って歩きぬきました！

初参加だった60代の母は、見た目が若々しい70代後半の私のプール友にショックを受けて、日々ウォーキングの練習を続けています(笑)

今回このウォーキング教室で、弓道の諏訪先生や協会の皆さんと会えてとても嬉しかったです。

目黒区弓道連盟　王　宇

「日大プール『泳心一路』記念碑前で」

「桜並木がきれいな春がおススメ！呑川緑道」

## ●アーチェリー協会

目黒区アーチェリー協会は、アーチェリー界草分けの一人である岡崎数男氏によって、昭和38年に創立され、現在の会員数は70名程です。学生時代の経験者は少なく、大部分は勤労福祉会館で行われている初心者講習会の卒業生です。過去にフィールドアーチェリー（山道のコースに的をおいて撃つ狩りから発達した競技）の世界選手権に3人、国体に1人を派遣していますが、何と4人とも講習会卒業生です。

最近の悩みは（どこの協会でも共通ですが）若い世代の入会が少なく、平均年齢が上がってきていることです。しかしこれも見方を変えれば、高齢者でも・一人でもできるスポーツとして少子高齢化時代にもっとも適したものとも言えます。その証拠に、わたしたちの常設練習場である勤労福祉会館アーチェリー場は朝から夜まで開いていますが、どの時間帯でも必ず誰かが練習していて、いつ行っても寂しい思いはいたしません。

目黒区アーチェリー協会会長　森原　誠至

## ★賛助会費の御礼

平素から弊協会の運営にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。6月以降左記の方々から賛助会費を頂きました。誠にありがとうございました。

この貴重な財源の一部を、都民大会褒賞規定により今年度第70回都民大会で8位以上に入賞した団体に、褒賞金として活用させていただきました。

今後とも変わらぬご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

## ★賛助会員ご芳名

（11月末現在）

【団体】(株) 協栄
なぎなた連盟

【個人】大島　巌　　大塚　雅信
奥野　一郎　　渋谷　定男
中村　茂弘　　（以上釣魚連合会）
熊谷　直樹　（以上バレーボール連盟）

※敬称略　受付順

## 訃　報

目黒区陸上競技協会副会長であり、前体協副会長として永年目黒区のスポーツ振興に貢献されてきた和栗　弘一様(享年77歳)が十月二十日に逝去されました。

これまでの故人のご功績を称えると共にここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

合　掌

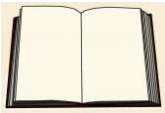
## 《 広報部から原稿ご協力のお願い 》

### オリンピック体験談寄稿のお願い

2020東京オリンピック・パラリンピック開催まで1000日を切りました。そこで『ダッシュ』では1964年の東京オリンピック、またはその他のオリンピックにまつわる話を掲載していきたいと思います。これまで選手、係員、聖火ランナー等に携わった方、若しくは観戦されたこと等について、オリンピックの思い出、エピソードを、体協事務局までお寄せください。皆様の貴重な体験談をお待ちしております。

### 目黒体育協会70周年記念誌について

来年平成30年、わが目黒体育協会も創立70周年を迎えることとなり、周年事業として記念誌を発行することになりました。

つきましては各加盟団体から原稿をお寄せ頂く予定です。

詳細は、後日改めて各団体宛にお願いを致しますが、どうぞご協力の程お願い致します。